BOAT RACE 尼崎

73rd ボートレース ダービー BOAT RACE DERBY

是石 真紀（スポーツニッポン）

是石真紀の「これでいいっち」

スポニチボートレース X@sponichiboat

11月1日 12R　締切：16時35分（予定）優勝戦展望

艇番	級別	年齢・登録番号・登録期・支部 選手名		号機 評価（前検終了時点→準優勝戦終了時点）	モーター評価 by是石記者
1	A1	38歳・4500・102期・佐賀 山田 康二		02 A→S	**まずまずの良機が完全にパワーUP** 前検日の2連対率34%とやや地味な数字でも、2優出1V歴があり決して悪いエンジンではなかった。前検段階では普通だったが、初日に「上積みができていて回り足がいい。しっかり数字以上は動いている」。潜在能力を引き出した。操縦性の課題もペラ調整で改善し、上位の次ぐらいになっている。8回目のSG優出で初の戴冠を目指す。
2	A1	31歳・4907・117期・大阪 小池 修平		15 B→S	**平凡機を仕上げてきた手腕はあっぱれ** 下位クラスのエンジンだけに、初日の段階で「いいところがない」と厳しい手応えだった。2日目に新ペラ交換となっても改善しないまま。それが3日目から普通になり、整備かペラかは定かでないが確実に上向いてきた。準優12Rは3コースから冷静に差してうれしいSG初優出。6連続優出となる好相性の尼崎で頂点まで上り詰めるか。
3	A1	39歳・4418・99期・岡山 茅原 悠紀		20 A→S	**舟足は着実に良化中であとは腕に期待** 長らく低空飛行が続いていたエンジンで、9月に中間整備が入ってから3節は悪くない機歴をたどっていた。前検はスリット近辺が微妙だったが、初日ドリーム戦は5枠から3着とさすがの巧腕を披露。準優は展開も良かったが、着実に気配は上向いている。今年3月GⅠ尼崎センプルCでは3コース捲り差しV。再度の中央突破を狙う。
4	A1	35歳・4685・109期・徳島 島村 隆幸		01 B→S	**セット交換が当たったか凡機は覚醒中** お世辞にもいいとは言えないエンジンで、近況はさらに低空飛行を続けていた。前検気配もサッパリだったが、初戦にセット交換。これが奏功し、2日目には下がらなくなった。現状はバランスが取れて中堅上位クラスに。24年3月尼崎GⅠセンプルC覇者で当地は大得意。24年2月スポニチ杯ではカド捲り優勝歴もある。再現あるぞ。
5	A1	44歳・4166・90期・岡山 吉田 拡郎		37 S→SS	**抜群ストレートがさらに威力を増して** 10月初旬に西丸侑太朗が節イチの足だったが勢い余ってFに散ったエンジン。前節は地元の若手が乗っていて、試運転から連日伸びていた。今節も前検から伸びに手応えがあり、実戦でも見るからに伸びていて、勝手に伸びて行く感じ。エンジンの良さを随所で感じる。6月鳴門グラチャン覇者が、SG年間2Vへ巧妙に立ち回る。
6	A1	42歳・4262・93期・滋賀 馬場 貴也		35 A→S	**絶品ターンを繰り出せる押し感は魅力** 馬場は尼崎でエンジン抽選運が芳しくなく、一般戦でも仕上がらないことがあったが、前節9月尼崎でV、今節も悪くない相棒を引いた。初戦にリング交換を施し出足も伸びも悪くないレベル。4日目に違和感があり再度のリング交換。抜群とまでは言えないが、準優は一番の手応えで押し感もあった。絶品ターンで展開を割ってくるぞ。

是石記者 予想

優勝戦買い目　❶→❸❷❺

1号艇 山田 康二

今年6月のGI尼崎センプルカップでは、当時のエース4号機を駆り「直線は抜けている。ターン回りもいい」とパワフルな仕上がりで優出2着とした。現行のバイオ燃料は経験済み。優良エンジンを味方に結果を出したことで、水面相性が急激に上がってきている。今回の「2」は機歴ではGIの時より見劣るが、的確な調整を施した。準優10Rはコンマ01と究極の踏み込みでイン逃げ勝利と、さすがの鋭発力がキラリ。準優11、12Rで1号艇が次々と敗退し、予選3位でSGファイナル1号艇がめぐってきた。8回目のSG優出は、最も歴史と権威があるダービーの大舞台。獲得賞金ランキングは第9位とGPセカンドも視野に入る。SG初優勝でダービー王の称号をつかめ!!

穴を狙うなら この買い目!

6号艇 馬場 貴也

地元兵庫支部が不在のダービーとあって、馬場が選手代表を務めている。9月尼崎一般戦で優勝した際には「ダービーを成功させたい。もっといいレースをして優勝したい」と熱い思いを語っていた。地元水面同様の気概を持って、高速ターンで切り込んでくるぞ。